

令和4年度（公社）福島県診療放射線技師学会大会演題募集 注意点

【1】応募資格

- 1) 筆頭発表者及び共同演者は、(公社)日本診療放射線技師会会員または(公社)福島県診療放射線技師会会員でなければいけません。
※非会員の方は、速やかに入会手続きを行ってください。
※プログラム決定時期までに入会手続きが完了していない場合は、演題を取り消すことがあります。
- 2) 会員であっても、年会費に滞納がある場合には、演題を取り消すことがありますので、年会費の納め忘れにご注意ください。
- 3) 発表者は筆頭著者としてください。

【2】募集期間

2022年(令和4年)7月1日(金)～7月31日(日)

【3】発表形式

- 1) 発表は口述発表で発表時間は1演題7分、質疑応答3分です。
- 2) PCの使用OSは、Windows となります。
- 3) プレゼンテーションソフトは、Microsoft Power point を使用します。
- 4) スライドの枚数の制限はありませんが、ファイル容量は 30MB 以内にしてください。
- 5) スクリーンは横一面の映写となります。

【4】登録方法

- 1) 当会ホームページの「演題登録」ボタンよりご登録ください。
※登録には「演題名」、「演題区分（【7】演題領域区分を参照）」、「発表者名」、「発表者所属施設名」、「発表者会員番号（日放技、福放技）」、「連絡先（メールアドレス）」、「技師歴」、「共同研究者名」、「共同研究者所属施設名」、「共同研究者会員番号（日放技、福放技）」が必要です。
- 2) 抄録（本文全角 700 字以内）が必要です。
※目的、方法、結果、考察、結果等の項目を分けて入力をお願いします（図表の挿入不可）。
※結果が含まれていない演題についての受付はできません。
- 3) 共同研究者は最大 10 名、所属施設は最大 10 施設まで登録可能です。
- 4) 演題受領通知は、e-mail で登録時に連絡します。受領メールが届かない場合は、学術(gakujutu@fart.jp)までお問い合わせください。

【5】研究の倫理面に関する注意事項について

応募演題の研究の内容により、厚生労働省などによる倫理指針および所属施設が定めた倫理規定を順守することが必要です。また人間を対象とした研究では、あらかじめ所属施設などにおいて倫理審査委員会などによる審査・承認を得ていることが必要です。

【6】注意点について

- 1) 提出いただいた抄録は、学会大会の演題コンテンツの一部として大会ホームページなどに掲載しますので了承をお願いします。
- 2) 演題登録は原則として専用サイトを利用したオンラインのみとします。オンライン登録はインターネットに接続でき、本人の電子メールが利用できる環境が必要です。
- 3) 演題登録の受け付けは、申し込み時に登録いただいたメールアドレスに電子メールで連絡します。確認メールが届かない場合は未登録扱いとなりますので、運営事務局まで問い合わせてください。そのまま放置された場合、事務局では一切の責任を負いかねます。
- 4) 登録された抄録に関しては、誤字・脱字・変換ミスを含め、原則として運営事務局では校正・訂正を行いません。抄録集にそのまま印刷されますのでご注意ください。なお、演題登録をされた後は、必ず演題登録確認画面をプリントアウトして保管しておいてください。
- 5) 登録締め切り後の変更および共同研究者の追加、変更は一切できませんので、ご注意ください。

【7】演題領域区分

演題を登録する際、以下に示す中から該当するものを選び登録をお願いします。

- 【区分一覧】
- ◆X 線撮影・乳房撮影（マンモグラフィ）
 - ◆X 線 CT 検査
 - ◆MRI 検査
 - ◆血管撮影
 - ◆核医学
 - ◆放射線治療
 - ◆放射線管理・機器管理
 - ◆救急撮影
 - ◆その他